



JCLIFE

2019年
12月号



一般社団法人尾道青年会議所 <http://www.ojc.or.jp/> 〒722-0035 尾道市土堂2-10-3 尾道商工会議所ビル3F
TEL:0848-20-1110 FAX:0848-20-1112 E-mail:ojc@urban.ne.jp Facebook: <http://www.facebook.com/isojcnw>

コメフェスタ

11月23日(土)、尾道駅前緑地帯広場において、尾道港開港850周年事業、「コメフェスタ」を開催しました。

池田知和委員長の下、活気溢れる組織作り推進委員会が、活気溢れる設えをいたしました。

当日は、本当に多くの方がご来場いただき、餅まきでは歓声が上が
る中、盛大に行われました。

その他にも、850合の炊き立ての世羅米を振る舞い、削り立野鯉節
をかけたり、昆布を乗せたり、思い思いの楽しみ方をされていました。

飲食ブースも、大盛況に終わり、当会議所においては新入会員が尾
道の魚で取った出汁を使ったあら汁をご用意しました。

記念すべき歴史の1ページに携わることができ、尾道の活気と笑
顔、パワーを感じた1日となりました。

(記事：吉田 高正)



クリスマス会



12月1日(日)、グリーヒルホテル尾道にてクリスマス会を開催しました。

テーマ「First Christmas」と題し、令和初のクリスマス会を大勢のご家族の皆さまと楽しみました。

まずは現役高校生シンガーのHONOKaさんによる圧巻のパフォーマンスから始まり、一気に会場があっただけになりました。

次は大道芸人おんぶらんとさんの、奇想天外摩訶不思議な大道芸の世界に引き込まれました。分かりそうで分からない、出来そうで出来ない数々の大道芸に魅了されました。

会場外では、花憐さんによるハーバリウム製作体験。思い思いの素敵なハーバリウムを、親子一緒になって作る姿が、微笑ましい限りでした。

池田知和委員長をはじめとする、活気溢れる組織作り推進委員会の想いが、十二分に伝わる素晴らしいクリスマス会となりました。

(記事：吉田 高正)



DA! DA! DA! 大脱出



11月16日(土)、尾道市総合福祉センターにおいて、「DA!DA!DA!大脱出～楽しく学防祭」を開催しました。

大前慶倫委員長の下、地域活性化促進委員会のメンバーが中心となり、手作りの防災ゲームを通じて、子どもたちに防災の大切さをお伝えしました。

防災ゲームでは、たくさん子どもたちが参加してくださり、一生懸命考えている姿が印象的でした。

その他にも、防災グッズの展示や、即席で作れる器、簡易トイレ、竹笛の製作体験など、いざという時に必要な知識を学ぶ場となりました。

もし、災害が起きた時、慌ててパニックになるのではなく、今何が出来るのか、日ごろから考えて行動していきたいですね。

(記事：内海 洋平)



追い出し コンペ

11月17日(日)、うずしおカントリークラブにおいて、卒業生追い出しコンペを開催しました。

言い訳の出来ない晴天の中、OB諸先輩方、卒業予定者の皆さまと非常に楽しくラウンドしました。

初参加の新入会員もいたり、年一度しかないメンバーもいたり、それぞれ楽しみ方は無限大です。

特にOB諸先輩方と、交流させていただくことが出来る機会でもあり、色々なお話をさせていただきました。

卒業予定者の皆さまの、輝かしい未来へ、ホールインワン！

(記事：岡本正也)



バッジ授与式

11月19日(月)、尾道国際ホテルにて開催された11月例会において、2019年度新入会員バッジ授与式が執り行われました。

新入会員8名の皆さんが正式に尾道青年会議所の一員としてJCBバッジとネームプレートを山北理事長より授与されました。

バッジ授与の後に行われた水野春樹君による新入会員代表挨拶では、これからのJCIライフへの意気込みを感じることが出来ました。

改めて、8名の新入会員の皆さま、ご入会おめでとうございます。



そして今年度、拡大活動に多大なるご支援、ご協力を賜りまして、誠にありがとうございました。

(記事：島田 元太)



11月例会

11月18日(月)、尾道国際ホテルにおいて11月例会を開催しました。

本例会では、次代を担う宝育成委員会(委員長：加藤雄大)が、今年度の事業総括を行いました。

今年度、当委員会は「食」をテーマに様々な視点で事業展開を行いました。

今年度、事業を支えて下さった、

SHOKU LEAD代表 馬明 真梨子 先生

佐藤農園 佐藤 顕治 先生

やまそら Peach Cafe オーナー

清水 麻紀 先生

をお招きし、これまでの事業を振り返り、様々な気付きや想いをお聞かせいただきました。

我々のからだを支えているのは「食」です。その「食」も、アプローチの仕方によって、素晴らしい影響をもたらすこともあれば、そうでない時もあります。

ひとりひとりが「食」にしっかり目を向け、食を食べることの大切さ、また、誰と食べるか、何を食べるかなど、深く考えさせられる事業となりました。

これからも、特に尾道の子どもたちが、「食」を通じて、次代を担う

宝になってくれることを、切に願います。



(記事：小迫 佳紀)

委員長 1年を振り返って



活気溢れる組織作り推進委員会

皆様、1年間ご支援・ご協力を賜わり誠にありがとうございました。3月例会の100%例会にはじまり、わざわざ浴衣に着替えてご参加いただいた浴衣会、そして全体事業としてJCメンバーのみで行った～コメフェスタ～、最後にご家族と一緒に参加して頂いたクリスマス会と本当にメンバーの方々にはお世話になりました。ありがとうございました。

その中でも8日で2事業も入れてしまった私に何一つ文句も言わず、盛り上げてくださったメンバーの方々には本当に心から感謝しかありません。

こんなにメンバー皆様が「一所懸命」協力していただけて、活気溢れた組織だったと私が再認識させて頂きました。

委員長という、素晴らしい経験をさせて頂き本当にありがとうございました。

委員長 池田 知和



地域の魅力創造委員会

地域の魅力創造委員会委員長の大本です。

委員会当初は私のわがままで委員会メンバーをたくさん振り回してしまいました。時には叱ってくれて、時には朝までコンビニで話を聞いてくれ、いつも笑顔や癒しを与えてくれた委員会メンバーに本当に感謝をしています。みんながいたから一年間頑張れました。

そして、こんな自分にいつもついてきてくれた高橋建太副委員長、本当にありがとうございました。身体大切にしてください。

また、委員会の垣根を超えてほんとにたくさんのメンバーの皆様にお助けられ、支えられた1年間でした。私の人生のなかでこんなに悩んだり、人の優しさに触れたことはありませんでした。この御恩を皆様にお返しできるよう今後も頑張っていきますのでどうぞよろしくお願い致します。1年間本当にありがとうございました。そして、新宅さんご卒業おめでとうございませす!

委員長 大本 誠



次代を担う宝育成委員会

予定者段階から考えると1年4ヵ月、調査・研究・実践を行う中で試行錯誤を繰り返し、くじけそうな時もありましたが、皆様に支えて頂いたお陰で全ての事業を終えることが出来ました。誠にありがとうございました。

担当事業としては、2月例会に始まり、11月例会で活動を締めくくることがなりました。その中でも特に、8月の食育サマースクールでは、当日の子どもたちの笑顔がJC活動を行う上で何よりのパワーになりました。事業にご参加頂いた子どもたち、保護者の方々には本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

最後に、良い時も悪い時も支えて下さった安楽城副理事長、吉田副委員長、そして委員会メンバーの皆様には感謝の気持ちしかありません。このメンバーだったからこそ、1つのテーマを貫いて1年間やり切ることが出来たと思っています。本当にありがとうございました! VIVA!きょう!!

委員長 加藤 雄大



あるべき姿探究委員会

あるべき姿探究委員会 委員長を務めさせて頂きました、原田と申します。

1年4ヶ月、尾道の街にとって尾道青年会議所がどうあるべきなのか、委員会メンバーと共に試行錯誤して参りました。

試行錯誤の結果、多方面の方々にご迷惑をお掛けしましたが、多くの先輩・現役メンバーに助けて頂き、役職を最後まで全うする事が出来ました。ありがとう御座いました。この経験は、私にしか出来ない経験でした。この経験を、次に活かし、繋いでいけるように精進して参ります。

最後に委員会メンバーへ。不甲斐ない委員長で申し訳なかったですが、皆さんは最後まで頂いて下さいました。本当に本当に嬉しかったです。皆さんから頂いた愛情・経験・時間、無駄にはしません。必ず、私の成長に繋がります!

皆さんに支えられた一年、幸せでした。ありがとう御座います。

委員長 原田 知晴



地域活性化促進委員会

地域活性化促進委員会の大前です。

この1年を振り返ってみると、『みなと祭り』『6月例会』『各宮の祭りへの参画』『防災事業』と、常に何かを考え悩み続け、人生で一番辛く厳しい1年だったと同時に楽しかった1年でもありました。途中で挫折?いや、骨折もありましたが、なんとか『ENGINE』を止める事無く事業を終える事が出来たのも、中谷副理事長をはじめ、最高の委員会メンバーの支え、そして、最強の委員長達に助けて頂いたおかげです。この絆、友情は、自分にとっての財産です。年間通して、ご協力頂いたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。

委員長 大前 慶倫



拡大研修委員会

手帳を新しくしました。12月の予定を書き写すために、なんとなく1月から見返してみるとJCだらけでした。「これだけよくもまあ。」と思うと同時に、今思えば一瞬であったなと思います。その一瞬にたくさんの人と会い、話し、悩み、笑い、学びました。そして、今の私があります。2年前は拡大の委員長だけはいたくないと思っていた自分が真っ正面から向き合うことができた。34歳の自分を6年後、20年後、50年後に振り返った時、きっとやりきったと思える。そんな1年でした。そう思えるのは、時には気づかり、時にはバカをし、時には励まし笑い合った現役メンバーや新入会員、先輩方のお陰です。

楽しい1年をありがとうございました!

委員長 小林 暢玄



総務広報委員会

1年4ヵ月、委員会メンバーに支えていただき、なんとかやりきることが出来ました。

総務広報委員会は、今年度「Change」のテーマの下、総務広報活動、例会事業等を展開してまいりました。

特に、9月例会においては、多くの方のご支援、ご協力を得て、盛況の後に終わることが出来ました。

今までと一味違う、総務として新しい一面をお届けできていたのであれば、幸いです。

改めて、支えて下さった、副理事長、副委員長、メンバーの皆さま、本当にありがとうございました。

委員長 岡田 貴臣



「光陰矢の如し」とはよく言ったもので、あっという間に今年度JCライフも最終号となりました。いかに楽しくご高覧いただくか、委員会メンバー一同、毎回悩みながらもポジティブに発行してまいりました。

少しでも尾道JCの活動に興味・関心・賛同いただくきっかけになっていただけたのであれば、幸いです。今後も尾道のまちとひとのため、楽しく真剣に活動を続けてまいります。

(記事:岡田 貴臣)

HP

facebook

